

家具をチェックしてみよう!

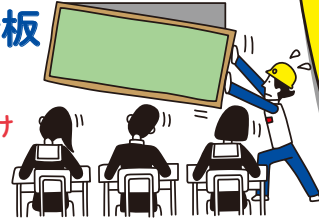
学校編



子どもたちが毎日使っている学習机や掃除用具ロッカー。長年使って劣化しているのにそのまま、ということはありませんか? 教育施設で点検すべきポイントを知って、子どもたちをケガから守りましょう。

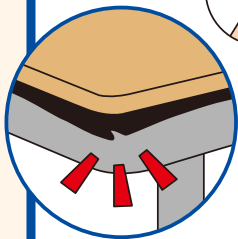
黒板・掲示板

- ✓ 壁面取り付けのガタツキ



- こんなところもチェックしよう!
- ✓ 板面や周縁部の破損

生徒用机



- ✓ 天板や棚の破損

- こんなところもチェックしよう!
- ✓ 溶接部分のはずれ
- ✓ ネジのゆるみ



FURNITURE IN THE SCHOOL!



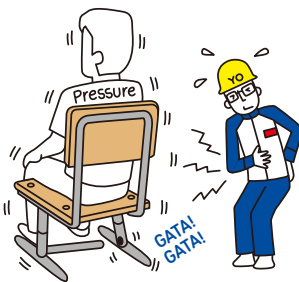
教卓



- ✓ ネジのゆるみ

- こんなところもチェックしよう!
- ✓ 溶接部分やアジャスターのはずれ
- ✓ 天板や棚の破損

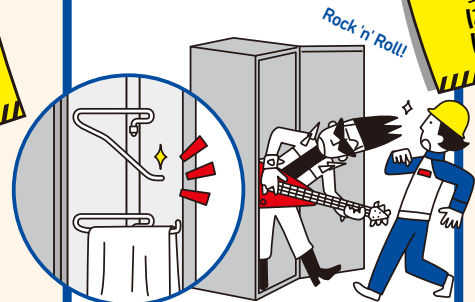
生徒用イス



- ✓ 溶接部分のはずれ

- こんなところもチェックしよう!
- ✓ 高さ調整機能の異常
- ✓ 座面や背板、カバン用フックの破損

掃除用具ロッカー



- ✓ 雑巾掛けハンガーの変形

- こんなところもチェックしよう!
- ✓ ヒンジ(蝶番)の異常
- ✓ 棚板や網棚の破損

事例で学ぶ 点検と注意のポイント

子どもたちが家具を使用する学校では、大人の点検の目が行き届かず、大きなケガにつながることもあります。最近の事例をもとに、家具を安全に使用するためのポイントをご紹介します。

CASE 1 生徒用イス

座面が傾いているのに気づかず座って転倒した

脚を連結するパイプの溶接がはずれたままイスを使用。脚が変形していたため、着席したときにバランスを崩して転倒してしまいました。



溶接部のはずれ、ひび割れがあるときは使わないようにしましょう。

CASE 2 生徒用机

天板の下にできた木のささくれが刺さった

教科書を出し入れするとき、天板裏側のはがれに気づかず手を差し込んだため、ささくれが指に刺さってしまいました。



机は普段から丁寧に扱い、天板のはがれがないか確認するよう指導しましょう。

CASE 3 折りたたみイス

部品が破損したまま使用を続けて指をケガした

脚パイプ先端のストッパーが破損していたのに気づかず使用したため、指を挟んでケガをしてしまいました。



イスを使用する際、ストッパーなどの部品が壊れていないか確認しましょう。

CASE 4 スタッキングチェア

転倒時に折れたパイプが足にあたった

脚パイプの溶接部が折れたイスに座り、転倒。その際、折れて飛び出したパイプが足にあたり、ケガをしてしまいました。

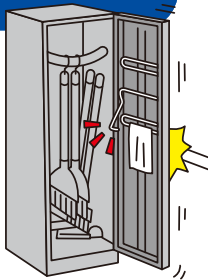


共用部で使用するイスは、溶接部に問題がないか、使う前に確認しましょう。

CASE 5 掃除用具ロッカー

雑巾掛けハンガーの先端が目にあたった

扉内側の雑巾掛けハンガーが変形し、金具の先端が目にあってしまいました。扉が完全に開かない場所に設置しており、人のいる方向に金具が飛び出している状態でした。



金具は丁寧に扱い、ロッカーは扉が完全に開く場所に設置しましょう。

CASE 6 収納ロッカー

開いたままの扉に頭をぶつけた

上段の扉を開けたまま下段ロッカーを使っていて、立ちあがろうとしたときに上段の扉にぶつかり、頭を切ってしまいました。



上下2段の収納は、複数人で同時に使わないように指導しましょう。

家具を日頃から定期的に点検し、事故を未然に防ぐことができるよう心がけましょう。壊れていたり、部品の不備がある家具は使用を止め、修理や買い替えをご検討ください。

修理や買い替えをご検討の方は、お買い求めの販売店、またはコクヨお客様相談室まで

お客様相談室



お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)
0120-201-594

受付時間: 9時~17時
(土日祝日・年末年始・
夏期休業中を除く)

<http://www.kokuyo.co.jp/>